



# 株式会社マツザキ



## 取組の ポイント



- 武蔵野の里山の環境を生かした事業を展開。敷地裏手の不老川の清掃活動から店舗が立地する自然との共生に目覚め、「緑化/農業/酒づくり/食」の独自の循環型ビジネスを展開。
- 地元産の原料を使ったクラフトジンの製造・販売や原料であるボタニカルの栽培を通じた雇用の創出により、川越中福地区の自然環境の認知の拡大、新たな地域資産として地域のブランド力強化に挑戦している。

## 環境SDGs 取組内容

### 【廃棄物】

- ✓ 全事業を通じ、2030年までに廃棄物ゼロが目標。
- ✓ 酒づくりの原料を自社栽培する、持続可能な循環型食料生産システムを構築。



### 【水の管理】

- ✓ 「マツザキの森」に流れる不老川の水質維持と緑化活動に取り組む。
- ✓ クラフトジンの製造に、井戸水を有効活用。



### 【人材育成・環境学習】

- ✓ 「マツザキの森」では子供から大人まで「木育活動」「野遊び」を楽しめ学べる。
- ✓ 「みらいほいくえん」と連携し、保育の場、給食の材料、収穫体験を提供。



### 【生物多様性】

- ✓ 里山の保全活動により、緑化や生態系を維持。
- ✓ 森や畑を活用して、クラフトジンの原料の栽培に着手。



## 定着のための活動

- ✓ “水・土・緑・空気”と生きるを目標に掲げ、社長が中心になって全従業員で取り組む。
- ✓ 森の緑化活動を毎週実施し、従業員から参加を募っている。近隣住民や消費者の参加も受け入れている。
- ✓ 農業ビジネスに参入し、地域の農業従事者の雇用拡大や後継者確保につながる農作物の需要拡大に取り組んでいる。
- ✓ オリジナルの酒の製造・販売、飲食事業（スタンドバー）の展開を通じて、ブランド力ある地域産品を提供している。

## ■ 会社概要

- ✓ 住所：埼玉県川越市中福547番地
- ✓ 事業概要：全酒類販売・クラフトジン製造等
- ✓ 従業員数：35人
- ✓ 代表者：代表取締役社長 松崎敦雄
- ✓ URL：https://am@1887.co.jp